

長崎南山小学校学校生活だより 令和元年11月号 担当(山田) NO.84

「さもなければ…!」

「すべてのいのちを守るため」をテーマに訪日されたフランシスコ教皇様は,「核兵器や大量破壊兵器を保有することで戦争を抑止し平和を維持できる」という考えを真っ向から否定し,就任以来,真の平和の実現を全世界に訴えられてきました。貧しい人々,社会の底辺にいる人々に絶えず目を向けられている教皇様は,平和に反する物の開発に使われている莫大な費用と多くの知恵を,この恵まれない人々のために使うべきだ,貧しい人々が安心して生活できる社会の実現こそが真の平和につながるのだと叫ばれています。



パパモビルと呼ばれる専用のオープンカーに 乗られた教皇様の姿がビッグNスタジアムに現れ た瞬間,割れんばかりの歓声が上がりました。 感激のあまりに溢れる感情を抑えきれず思わず 涙を流されたシスター方や年配の方々,若者た ちも少なくなかったと思います。82歳の高齢 でありながらハードスケジュールの中,遠く日 本まで平和を訴えに訪れてくださった教皇様の 思いを考えるとき,感謝と喜びと大きな希望を 抱かずにはいられませんでした。

ところで、「核兵器が戦争を抑止する」という 説には「さもなければ…さもなければ…」とい う言葉が見え隠れしている気がします。大国で あればあるほど、国交に様々な条件を突きつけ、 それらを守るように要求し、「さもなければ…」 と核兵器による脅威や不安をちらつかせます。 そうやって平和が維持されていると確信してい るわけです。このような考えは、中世ヨーロッ パの禁圧的教育法にも通じるものがあります。 中世ヨーロッパでは, あらかじめ制定された懲 罰のリストに従って,違反に対して罰を加える ことにより秩序を確立しようとしました。「おと なしくし、規則を守りなさい。さもなければ…」 というやり方の教育法だったのです。しかし, この教育法はよい結果を生みませんでした。安 い賃金で長時間働かされた後, この禁圧的教育 法にはじき飛ばされて大都会のまん中で希望を 失い, 病に倒れ, 悪事に走る多くの青少年たち が続出したのです。

家庭教育の中にも学校教育の中にも、子ども たちの回りには様々な規則、ルールがあります。 集団生活をしているわたしたちは規則の中で生 きているといってもいいほどです。

「靴箱の靴を揃えなさい」「廊下は走りません」 「〇〇時までには寝なさい」「好き嫌いをしない で食べなさい」等々。

子どもたちを育てる上では、「なぜそのような決まりがあるのか」、「その決まりを守るとどういうよいことがあるのか」を分かりやすい言葉できちんと教えなければと思います。そして、「……しなさい。さもなければ…!」という言葉は決して使わないように気をつけたいと思います。「さもなければ…!」の教育のやり方ではよい結果を生まないことを肝に銘じて子育てに当たりたいものです。

ご協力をお願いします!

「スクールバスに乗って帰る予定でしたが今日はお 迎えに行きますので,子供に伝えてもらってもい いでしょうか。」

「お迎えができなくなったので, スクールバスで帰るように子供に伝えてください。」

などの電話がよくかかってきます。急な変更は仕方 がありませんが、中には、

「子供には朝から言っていたのですが, ……分かっているか確認をお願いします。」

「今日のお迎えは5時半になりますので, それまで はのびのび教室で待っておくように伝えてくださ い。」

というような電話がかかってくることもあります。 職員が一番慌てるのは、スクールバス発車の直前に 変更の連絡が入ってくることです。以前、お迎えに 変更になった子が連絡が間に合わなくてスクールバ スで帰ってしまったことがありました。

放課後の動きは、曜日によっても家庭の都合によっても一定してないことがあります。その日の下校はどうするか、ご家庭でしっかりと確認をし、心配な場合は念を押してから登校させたり、連絡帳で担任に知らせたりするようにお願いします。

遅刻や欠席等の連絡についてもお願いがあります。遅刻や欠席等の連絡は午前7時40分から8時までとなっています。朝の会が始まってからも欠席なのか遅刻なのか分からず、学校から確認の連絡をするといったケースが最近少し増えてきているような気がします。遅刻や欠席等の連絡は決められた時間帯でお願いします。

以上,保護者の皆様のご協力をよろしくお願いい たします。

多多教室紹介 多多

3年1組 担任 植田 サラ 先生

「空高く!ツバサを広げて, とんで行け!」 の学級目標を達成するために, 3年1組の子ども たちには, 3つのツバサがあります。

- ・新しい学習にむけてがんばるツバサ
- ・学校生活をよりよくするツバサ
- たくさんの友達と仲よくできるツバサです。

今は、12月に行われる持久走の記録会に向けて、体育の時間でも中休みの「走れ走れタイム」でも、一人ひとり自分なりの目標をしっかりと立てて意欲的に走り込んでいます。友達思いで仲のよい子どもたちは、友達のがんばりにも声を出して応援しています。

歌うことが大好きな3年1組の教室には,目をキラキラと輝かせながら大きく口を開いて聖歌や他の歌を歌う素敵な声が毎日のように響いています。

みんなが仲よくできるために,みんなが楽しくできるために力を出し合い,知恵を出し合う中学年らしい元気でまとまりのよい3年1組です。



♪ PROTECT ALL LIFE ~ 時のしるし(ローマ教皇来日テーマソング)

はるか道のかなた つながる世界 ぼくらは未来へ 何を残せるだろう? 嘆き哀しんでる 人がいたなら ただ行って寄り添い 涙をこぼしたい 夢をかなえるよ この地球(ほし)で泣いている 君の声を知らせて きっと出会う奇跡 めぐりあうこの場所で We protect all life We protect all life
We protect all life
Protect this world cause we are the one
Protejamos toda la vida
Protejamos toda la vida
Protejamos toda la vida
Protect all life with the power of love